

保護者様

伊賀市立上野南小学校
校長 田中 智彦

地震発生時及び「南海トラフ地震臨時情報」発表時等における対応について

平素は本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。さて、伊賀市において大地震等が発生した場合や、「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合の児童の安全確保のため、登下校の判断基準については、原則次のおりとなっております。よろしくお願ひします。

1 伊賀地方の地震発生時の対応について

伊賀市での震度	登校前の場合	登校後の場合
震度4以下	通常通り登校します。	避難後、安全を確かめて通常授業を行います。
震度5弱	自宅待機 ・通学路や学校施設等の安全確認を行います。	授業を中止するかは状況により判断 ・授業を取りやめる場合や、迎えが必要な時にはTetoru等で連絡します。
震度5強以上	い、授業が可能かどうかの判断をして連絡します。	授業を中止 ・Tetoru等で連絡します。下校の安全確保が難しいので、保護者の迎えが来るまで、学校で待機します。

2 「南海トラフ地震臨時情報」発表時の対応について

気象庁は、南海トラフ地震発生時、危険度に応じ、地震臨時情報を下の3つの段階で発表します。

地震臨時情報	学校の対応	登校前の場合	登校後の場合	翌日以降
調査中	・日頃からの地震への備えを再確認する。 ・情報収集に努める。 ・平常どおり過ごす。	登校	通常授業	通常授業
巨大地震 注意	・情報収集に努める。 ・状況に応じて下校や休校の措置を講じる。 ・避難者の受け入れ準備等を行う。			
巨大地震 警戒	・情報収集に努める。 ・学校災害対策本部を設置する。 ・避難者の受け入れを行う。	自宅待機 ・登校途中の場合、すみやかに帰宅します。	授業を中止 ・状況に応じて学校で待機、または、すみやかに下校します。	臨時休業 ・学校から連絡があるまで臨時休業となります。

※ これはあくまでも原則・基本の対応であり、必要に応じて、学校から「Tetoru」等で連絡します。